

新庄市及び最上郡将来推計人口調査

編 集：新庄商工会議所〔2006年1月〕

資料出処：国勢調査及び国立社会保障人口問題研究所

地 域	国勢調査	将 来 推 計 人 口			
	2000年	2010年	2015年	2020年	2030年
新 庄 市	42,151人 (100.0%)	39,927人 (94.7%)	38,223人 (90.7%)	36,257人 (86.0%)	32,112人 (76.2%)
14歳以下	16.2%	15.7%	15.6%	15.0%	14.0%
65歳以上	21.5%	24.7%	26.7%	28.4%	30.6%
金 山 町	7,381人 (100.0%)	6,604人 (89.5%)	6,170人 (83.6%)	5,725人 (77.5%)	4,850人 (65.7%)
14歳以下	16.4%	13.3%	13.1%	13.0%	11.5%
65歳以上	25.1%	27.5%	29.4%	32.2%	37.0%
最 上 町	11,483人 (100.0%)	9,896人 (86.2%)	9,084人 (79.1%)	8,290人 (72.2%)	6,734人 (58.6%)
14歳以下	15.1%	12.4%	12.6%	12.5%	11.3%
65歳以上	26.6%	29.7%	31.6%	35.6%	40.6%
舟 形 町	6,996人 (100.0%)	5,772人 (82.5%)	5,154人 (73.7%)	4,578人 (65.4%)	3,512人 (50.2%)
14歳以下	14.4%	10.2%	9.7%	8.7%	7.0%
65歳以上	27.6%	32.0%	34.9%	40.3%	48.5%
真 室 川 町	10,592人 (100.0%)	8,646人 (81.6%)	7,653人 (72.2%)	6,730人 (63.5%)	5,063人 (47.8%)
14歳以下	14.7%	11.8%	11.9%	11.4%	10.1%
65歳以上	26.9%	30.8%	33.3%	37.6%	42.7%
大 蔵 村	4,528人 (100.0%)	3,793人 (83.7%)	3,421人 (75.5%)	3,073人 (67.8%)	2,410人 (53.2%)
14歳以下	15.8%	11.8%	11.8%	11.3%	10.3%
65歳以上	27.0%	31.5%	33.7%	37.5%	44.4%
鮭 川 村	5,829人 (100.0%)	5,183人 (88.9%)	4,808人 (82.5%)	4,420人 (75.8%)	3,646人 (62.5%)
14歳以下	15.8%	13.0%	12.7%	12.3%	11.1%
65歳以上	26.6%	29.8%	32.6%	36.0%	40.4%

戸 沢 村	6,450 人	5,363 人	4,820 人	4,299 人	3,345 人
(%)	(100.0%)	(83.1%)	(74.7%)	(66.6%)	(51.8%)
14 歳以下	15.0%	12.2%	12.3%	12.2%	11.2%
65 歳以上	27.0%	31.6%	34.3%	38.4%	44.8%
8 市町村合計	95,410 人	85,184 人	79,333 人	73,372 人	61,672 人
	(100.0%)	(89.3%)	(83.1%)	(76.9%)	(64.6%)

【使用上の注意】

この推計人口は、1995年、2000年の男女別、年齢5歳階級別人口をもとに、2000年ならびに最終年（知りたい年の推計人口）における合計特殊出生率を決めることによって将来推計人口を簡易計算したもの。

ここで用いた合計特殊出生率は2000年の数値を使用したもの。

- ・新庄市 1.80 ・金山町 1.91 ・最上町 1.83 ・舟形町 1.69
- ・真室川町 1.82 ・大蔵村 2.01 ・鮭川村 1.95 ・戸沢村 1.75

小規模地域における社会生活、経済活動は人間の数が絶対値

日常の煩雑な業務に追われていると、とかくハード的な面に目が奪われがちであり、過去の指数・数値に一喜一憂しがちであるが、当新庄最上地域のような小地域内の、社会生活や経済活動の絶対値は、現在の人口数と高齢者社会、少子社会のもたらす要素こそ全ての分母ではないだろうか。

このことを経営の将来計画や経営革新の核心として、捉えることが企業経営上最も重要な対策と考えられないだろうか。

何も行動を起こさなければ、先に示した数字のような人口減少となりうる可能性は十分考えられ、現に1950年（昭和25年）から2000年（平成12年）の50年間で、新庄・最上郡の人口は31千人もの減少をみている。小規模地域ながら交流人口に期待を持った対策で進むのか、地域外資本の導入を図るなどして拡大対策で進むのか。

時代が移れば社会も変わる。社会が変われば経済活動も変わる。いま、その速度は想像をはるかに超えている。

「経営革新」・「IT革命」・「リスク対策」を心して、企業経営にまい進していただき、どうぞご健闘いただくことをご祈念申し上げます。

【参考】

2005年国勢調査速報値

地 域	人 口			世 帯 数	
	2000年	2005年	前回増減	2005年	前回増減
新 庄 市	42,151	40,716	1,435	12,962	80
金 山 町	7,381	6,949	432	1,728	13
最 上 町	11,483	10,762	721	2,822	43
舟 形 町	6,996	6,671	325	1,702	10
真 室 川 町	10,592	10,054	538	2,749	62
大 蔵 村	4,528	4,226	302	1,086	2
鮭 川 村	5,829	5,448	381	1,315	14
戸 沢 村	6,450	5,915	535	1,485	37
8市町村合計	95,410	90,741	4,669	25,849	261

- ・2000年から2005年の5年間で、新庄最上では4,669人の人口減少となり、大蔵村一村以上の人口減少となった。